●気温の変化には、上着(茶色の標準服)で調節できるようにしましょう!

学の時季は、夏日(気温が25度以上)になる日があったり、闇の日や風が強い日には肌寒いと感じる日があったり、間の日や風が強い日には肌寒いと感じる日があったり、日によって気温の変化が大きいですね。上着で調節できるように、ランドセルに標準服を入れておくなど、準備しておきましょうね。また、急に暑くなると、体が暑さに慣れていないので、熱中症になることがあります。休み時間や体質の時間には、帽子をかぶって、水分をとってから外へ出るようにしましょう。

メニメニュージメジメした自も恩命記にご角心 メニメニンニ

本の ちゅうしょう き おん たか たいよう で 中症は気温が高く、太陽が照りつける ひ お 日に起こるというイメージがあるかも しれません。しかし、ジメジメとした湿度が たか ひ ねっちゅうしょう き けん たか こう ねっちゅうしょう き けん たか こう ねっちゅうしょう き けん たか こります。

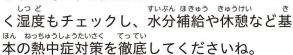
私たちの体は暑いと汗をかきます。この汗 が皮膚から蒸発する時に体の熱を一緒に逃が して体温を下げ、熱

_{ちゅうしょう ょぼう} 中症を予防します。



しかし、湿度が高い日は汗が蒸発しにくく、 ゅっちゅうしょう 体に熱がこもるため熱中症になりやすいです。

6月は暑い日が多くなる うえ 上に、梅雨でジメジメする はまがいかっとう 時期。スポーツや屋外活動 をする時は、気温だけでな



 \mathcal{N}

眼科検診、耳鼻科検診の結果をお返しします!

おうちのかたへ

●眼科検診(1・4年の受診が必要な人のみ)

すでに通院していて、経過観察中のものについては、あらためて受診する必要はありません。その旨 をご記入いただき、学校へ提出してください。

●耳鼻科検診(1・3・5年の受診が必要な人のみ)

耳鼻科医の久保先生から、アレルギー性鼻炎については、<u>症状の強い場合のみ</u> 受診で大丈夫です、と教えていただきました。現在のお子さんの様子を見ていただいて、症状が落ち着いている場合は、ご家庭で経過をみてください。

※「耳垢」は、そのままプールに入ると他の耳疾患の原因になる場合があります。 除去が難しい場合は耳鼻科を受診してください。



うらも読んでね!

●6月4日から10日は、歯と口の健康週間です!

がっしょし しかけんしん けっか 50ょう ひつよう ひと しか じゅしん 4月に実施した歯科検診の結果、治療が必要な人は、歯科を受診しましょう

提出の必要はありません。 おうちでやってみましょう!

1年生のみなさんへ

本日、ほけんだよりと一緒に『6さいきゅう歯かんさつカード』を配布しました。 6さいきゅう歯とは、6さいごろに生えてくる永久歯(第一大臼歯)のことです。乳歯の奥歯のうしろに生えるため、気づきにくいですが、かみ合わせや歯並びに関係する大切な歯です。 歯のみぞが深いので、歯ブラシが届きにくく、むし歯になりやすい歯でもあるので、生え始めは特に注意が必要です。

6さいきゅう歯かんさつカードを使って、自分の口の中をかんさつしてみましょう。

